

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

迎春

新年あけましておめでとうございます。
皆様にはよいお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

令和7（2025）年は、気象や地震による自然災害が例年になく多い年だったように思われます。災害に見舞われた方々には、心よりお見舞い申しあげるとともに一日も早い復興を願っております。令和8（2026）年が安全で平和でより良い年になることを祈念しています。

本年も少しでも多くの方、特に都市で生活している子供たちに体験学習を通じて森林・林業の必要性を学習するきっかけづくりを行い、森林・林業への理解を深めていただけるよう職員一同及びボランティア団体等の皆様と共に取り組んでまいります。

本年もよろしくお願いいたします。

令和8年元旦 高尾森林ふれあい推進センター所長 山田 徹

巻頭

Photo

高尾山のいきものたち

ハイタカ (タカ科)



鋭い目つきで精悍に飛ぶ鳥。全国の森林や林に生息し、東京周辺でも主に冬に見られる。全長は雄が約32 cm、雌が約39 cmで、雌の方が大きい。雄は背が青みがかった灰色で、腹に赤褐色の横斑があり、雌は背が灰褐色で、腹に黒い横斑がある。目は鮮やかな黄色からオレンジ色。

動物食で、主に小型の鳥類や昆虫類などを捕らえて食べる。狩りは、茂みなどの陰に隠れて獲物を待ち、一瞬の隙を突いて飛び出し、木などの間を素早くすり抜けて捕らえる。普段は単独で生活し、繁殖期の5～6月頃はつがいで行動する。巣は、針葉樹の樹冠付近に木の枝で作る。高尾周辺でも見られるハイタカ。付近には意外に餌となる鳥などが多く棲み、彼らを育てている。

(写真・文 森林インストラクター 藤原 裕二)

公募イベント「炭焼き体験」を開催しました

12月13日（土）に公募イベント「炭焼き体験」を実施。寒い1日でしたが、伏せ焼き窯での炭焼き体験、花炭づくりのほか竹割りの体験等をしていただきました。

（参加者6名）

※残念ながらインフルエンザ等で多数の方が欠席となりました。



窯から上る煙の変化を実感



炭焼きの方法について説明



炭にするための竹を割る作業も体験



窯内に炭にする竹を並べていきます



完成した炭（翌週に取り出しました）

お知らせ

令和8年3月31日まで、日影沢キャンプ場は閉鎖中です。

編集後記

Forest通信編集にあたっては、充実した内容となるよう本年も取り組んでまいります。

また、毎回記事をご提供いただいている藤原裕二様に改めて感謝申し上げます。



ウメの花

Forest通信 No.443

発行：林野庁関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

ご意見・ご要望・イベントのお申込み・お問い合わせ先
高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町2438-1

TEL 042-663-6689

E-mail: ks_takao_postmaster@maff.go.jp

<http://www.rinya.maff.go.jp/kanto/takao/index.html>

